

2020. 11. 8

六角橋教會

週 報

牧 師 加 山 真 路
牧 師 佐 藤 栄 一

† 聖日 札拝 前11時

奏 樂 (司会) 武田真一兄
佐藤三四子姉

招 詞 テモテへの手紙II 1章14節

讚 美 歌 三(1、2節)

主の祈り 九三(5A)

交読詩編 九二

信 仰 告 白 (使徒信条)

讚 美 歌 二四

祈 禱

聖 書 ルカによる福音書24章1〜12節

讚 美 歌 三六一

説 教 「人の思いを越えて」

佐藤栄一牧師

祈 禱

讚 美 歌 四六〇(1〜4節)

献 金

讚 美 歌 二七

祝 禱

報 告

§ 今週の集会

日 曜 学 校 8日 前9時

奏 樂 者 の 会 8日 札拝後

教区常置委員会 10火 後6時 (蒔田教会)

祈 禱 会 11水 後7時 (加山牧師)

札拝委員会(2) 12木 後2時半

牧会委員会(3) 13金 後2時

教区宣教方策会議 14土 前10時 (蒔田教会)

* 今週の会堂掃除

今日の会堂掃除(2・3F札拝堂のみ)

札拝後、有志でお願いします。どうぞよろしく

お願いいたします。

※ 1Fホールと多目的室は使用した

グループで、トイレは週末に有志で。

∧ 札拝当番 ∨

(今 週)

(次 週)

(当番役員)

高橋 直子姉

吉岡 直人兄

酒井 勲兄

小佐野 章子姉

遠藤 尚美姉

鈴木 恵二朗兄

西口 隆夫兄

溝井 敏則兄

矢部 征三兄

※ コロナ禍の「分散礼拝」期間は、週半ばの週報発送の準備もあるため、平日は事務スタッフが火曜日から金曜日まで出勤し、土曜日は教職のどちらかが居るようにシフトを組んでいます。

しかし7日(土)は、埋葬式のため、教職一人とも後3時頃まで不在です。もし、この間に御用で来館される方は、裏の牧師館にお回りください。

※ 11月8日の「分散礼拝」は(会員名簿の)「港北区・「県内」の方々です。分散礼拝は、今年いっばい(12月27日)まで継続することが、役員会で決まりました。

予告 ① 受洗準備会のお知らせ

11月15日(日)の週からクリスマス前の受洗準備会が始まります。12月12日(土)までの間に、出席者の都合に合わせて計4回。

「受洗準備」と言っても「洗礼を受けたい」と心に決めている方だけではなく、「洗礼ってなんだろ?」「クリスチャンになるってどういうことだろう?」と思っている方のためにも開かれるものです。関心の

ある方はお気軽に牧師か、係(酒井勲兄・矢部一恵姉)にお申し出ください。

「言葉の贈り物」の季節です!

互いに離れていても深い交わりを実感できる「喜びの教会」であることを願って、六角橋教会はかねてより、とくに秋から冬にかけて「問安(立安)シヤROOMを届け合うこと」を大切にしてきました。

教会としては感謝日に合わせて「問安の週②」が呼びかけられ、かつての壮年部「問安の手紙」と婦人部「80歳以上の教会員への贈り物」は、昨年から(みんなの交わり)シヤROOMの「クリスマス問安カード」になりました。日曜学校も今日が「手紙を書く会」。そしてクリスマスに向けて「カード・サンタ」を募集。

コロナ禍の今こそ、「言葉を贈り合う」教会としてますます力強く歩みたいものです。次の3種類へのご協力、どうぞよろしく願います!

その① 問安の週② (11月22日～28日)

「あの方、どうしているかしら」と思う方に「いかがですか？」のひと言を送ってみませんかという趣旨で年に2回呼びかけられています。これを「相互牧会を深める大切な活動」だと考え、今年の秋から、牧会委員会として呼びかけることになりました。早速「問安の週 特製葉書」(画・萩原邦子姉)を作製。ぜひお使いくださいということで、11月22日の週報と一緒にお一人1枚ずつお届けします。

見本を掲示しましたので、ご覧ください。1枚だけでなく、「もう少し贈りたい」という方は、枚数を委員が事務スタッフまでお伝えいただければ、可能な限り対応いたします。

その② シヤローム「クリスマス問安カード」

各部署が統合されて昨年誕生した「みんなの交わりシヤローム」。こちらでは、教職が「こういう方にぜひ」という方に、教会からの「クリスマスの想い」を届けるお手伝いです。

A. 先月お届けしたプリントに加えて、申込用紙も

お配りしましたので、どうぞお使いください。もちろん、電話でもメールでもFAXでもお受けしています。申し込みの締め切りは来週15日(日)です。

(ちなみに、昨年は39名のお申し出があり、91名の方にお届けしました。コロナ禍の今年は、百名以上となると思われます。11月1日時点で、15名から36通分のお申し出をいただいています。)

1. また、カードに添える(恒例の!)「みんなの寄せ書き」は、分散礼拝という現状をふまえて、例年よりも長めの期間に書いていただくことにします。早速今日から12月6日(日)までの6週間、毎週礼拝後、1Fホールに用意しておきますので、どうぞお立ち寄りください。

その③ 日曜学校「カードサンタ」

日曜学校のクリスマスプレゼントもやはり「言葉の贈り物」です。今年は、「コロナ対応として」中高生にもぜひと願って、例年より多く、百枚以上の「言葉のサンタ」を募集していました。

先週日曜日（1日）が締め切りでしたが、おかげさまで、必要が満たされました。大きな恵みに感謝！

* クリスマス委員会から

「クリスマスの飾り付け」

11月27日（金）午前10時半から

アドベントクララツ・リース・ツリーの作成と飾り付けをします。今年はコロナの中でできることをみんなで楽しくやってみてほしいと思います。

密を避け、できるだけ短時間で行いますので、昼食の時間はもうけません。

◆ 「寿バザー」と「海員宣教活動」のために献品を！

① 寿地区センターの「冬の炊き出し・バザー」

・食料品（米、缶詰、乾麺、乾物類等々）、

・バザー用男性用冬物衣料、

・日用雑貨

※ 衣類は新品でなくても構いませんが、洗濯してご自分で「まだ着られる」と思われるものをお願いいたします。

・また、今回は、期間中募金箱を置いて献金の協力もお願いいたします。（募金箱は、いつも事務室に置いてありますので、ご自由にどうぞ。）

・期間 10月11日（日）～12月9日（水）午前中

・仕分け・梱包 9日午後1時～

「ひつじぐさ」他有志

連絡係：苧豊子、小倉薫

② 併せて、加山牧師が関わる教区海員宣教協力委員会が呼びかけている海員（船員）のためのクリスマスプレゼントも募っています。このコロナ禍で、いつも以上に寂しい思いを募らせている船員が多いので、とても喜ばれるそうです。

♪ 詳細は掲示板をご覧ください ♪

隠退教師を支える百円献金

分散礼拝の間は、毎週お受けしています。

受付の献金箱に自由におきまげてください。

◆ 港北区、緑区、神奈川区が呼びかけた、「横浜市内におけるカジノを含む統合型リゾート施設（ＩＲ）誘致についての住民投票を求める署名」は、全部で64筆の協力をいただきました。

◆ 「北海道を核のゴミ捨て場にしないことを強く求める署名」は、62筆の協力をいただきました。

◆ 今日のお花のご奉仕は、平野知亜子姉です。

* 前週の報告

	男	女	計	(求)	(献金)
聖日礼拝	21	35	56	(5)	五〇・三〇五円
10/28祈禱会	30	50	80	(23)	
10/29祈禱会	3	5	8	(2)	
11/4祈禱会	3	4	7	(0)	

〒221-0802

横浜市神奈川区六角橋一の二六の八
○四五(四三二)〇六九四
FAX(四三二)〇一九四
郵便振替口座00250・2・979
日本基督教団 六角橋教会

【ルカによる福音書 24 章 1 ～ 12 節】

- 1 そして、週の初めの日の明け方早く、準備しておいた香料を持って墓に行った。
- 2 見ると、石が墓のわきに転がしてあり、
- 3 中に入っても、主イエスの遺体が見当たらなかった。
- 4 そのため途方に暮れていると、輝く衣を着た二人の人がそばに現れた。
- 5 婦人たちが恐れて地に顔を伏せると、二人は言った。「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。
- 6 あの方は、ここにはおられない。復活させたのだ。まだガリラヤにおられたころ、お話しになったことを思い出しなさい。
- 7 人の子は必ず、罪人の手に渡され、十字架につけられ、三日目に復活することになってい

- る、と言われたではないか。」
- 8 そこで、婦人たちはイエスの言葉を思い出した。
- 9 そして、墓から帰って、十一人とほかの人皆に一部始終を知らせた。
- 10 それは、マグダラのマリア、ヨハナ、ヤコブの母マリア、そして一緒にいた他の婦人たちであった。婦人たちはこれらのことを使徒たちに話したが、
- 11 使徒たちは、この話がたわ言のように思われたので、婦人たちを信じなかった。
- 12 しかし、ペトロは立ち上がって墓へ走り、身をかがめて中をのぞくと、亜麻布しかなかったので、この出来事に驚きながら家に帰った